

平成20年度大規模事業評価部会の審議状況について

1 審議対象事業

宮城県古川黎明中学校・高等学校校舎等改築事業

2 事業概要

現校舎は昭和38年から昭和45年にかけて旧耐震基準で建築され、古いものは建築後45年を経過し老朽化が著しい。また、平成15年度に実施した耐力度調査の結果からも、改築の必要性が認められていることから、今回改築を行うものである。

当校は、平成17年4月に併設型中高一貫教育校として再編し、同時に男女共学化をしているが、その際、施設の整備は前身の古川女子高等学校の校舎を一部改修したものの、本格的な改修は行っていなかった。

改築予定地：大崎市古川諏訪1丁目(現第2グラウンド敷地)

敷地面積：55,772㎡(新校舎・新屋内運動場 約17,400㎡)

改築規模：校舎 11,695㎡(延べ面積) 鉄筋コンクリート造 3階

屋内運動場 1,800㎡(延べ面積) 鉄骨造

総事業費 7,362百万円

(初期建設費3,928百万円,維持管理費3,434百万円)

供用開始予定：平成25年4月

スケジュール：平成20年度	大規模事業評価
平成21～23年度	基本・実施設計
平成23～24年度	校舎等改築工事
平成25年度	旧校舎等解体工事
平成25～26年度	外構・グラウンド整備工事

3 審議状況

平成21年1月19日	諮問
1月29日	第1回部会 評価内容の概要説明,現地調査,審議
2月20日予定	第2回部会 県民意見の提出状況,審議,答申案のとりまとめ
3月下旬予定	答申